

広報
2024年/令和6年
10月号
-No.223-

くろしお



主な内容

P.2 まちのできごと

P.3 黒潮町歳入歳出決算状況

P.7 くろしお子どもニュース

P.8 学校様より

P.11 健康カレンダー

P.16 備えて安心

P.17 健康知恵袋

P.18 役場からのお知らせ

P.27 くろしお協力隊に聞く!

P.28 図書館カレンダー

写真：NIPPON防災資産優良認定
(関連記事16ページ)



明神会長

令和6年度「道路ふれあい月間」国土交通大臣表彰受賞

毎年8月1日から8月31日の「道路ふれあい月間」に行われる、道路の正しい利用の啓発や愛護活動などに取り組む団体や個人をたたえる国土交通大臣表彰を、今年度、「黒潮町まちづくり推進委員会(なぶら)」が受賞しました。

同会は佐賀地域の有志で構成された団体で、「道の駅なぶら」と横浜トンネルの国道56号沿いにある花壇の植栽活動を続けています。

同会の明神里寿会長は、「町に来られる皆さんを、彩り豊かな花で歓迎したいという気持ちで花を植えている。佐賀地域の有志メンバーで協力し合って活動を続けている」と話しました。



児童らによる出し物

佐賀北部地域夏祭り

8月17日(土)、拳ノ川小学校で佐賀北部地域夏祭りが開催されました。

同イベントでは、集落活動センター佐賀北部や高知大学地域協働学部の学生らなどによる出店や、同校児童らによる歌や踊りなどの出し物などが行われ、そのほか住民らが参加するゲームや盆踊り、抽選会なども行われました。

祭りの終盤には、同大学の学生らにより花火が打ち上げられ、来場者は歓声を上げていました。



寄附の様子

高知県高校生地域創生士がうみのこどもへ寄附

「高知県高校生地域創生士」として活動する大方高校、高知商業高校、山田高校の3校の生徒らがジビエ革のキャンプベスト商品を企画し、クラウドファンディングによる受注生産を行いました。同商品はisa、ブランド高知が製作。販売利益の一部が、町を拠点に活動する「うみのこども」および本山町で環境保全に取り組む団体へ寄附されました。

大方高校1年生の高橋季吹^{いぶき}さんは、「今回のプロジェクトは先輩から引き継いで、私に関わったのは寄附の場面だけだったが、すごいことをしているなと思った。ほかにもさまざまな活動しており、交流の場にもなるため、今後も続けたい」と話しました。



授業の様子

大方高校で公共交通デザイン学授業

8月28日(水)、大方高校地域創造コース3年生9名に対して公共交通デザイン学の授業が行われました。地域交通アドバイザー高田友紀^{ともき}さんをファシリテーターに迎え行われた本授業では、公共交通の過去・現在・未来についてを考えたあと、実際に町内での運行が予定されている「AIオンデマンドバス(※)」のサービスコンセプトやデザインを考えました。生徒らは2グループにわかれ、それぞれ利用者の年齢層や目的を設定し、どのようなサービスを運用するかを話し合い、意見を出し合っていました。

※利用者が電話やアプリなどで乗り降りする場所を予約すると、AIが利用者の予約状況に応じて最適ルートを決めながら運行する乗合サービス。

令和5年度

黒潮町歳入歳出決算状況

※それぞれの数値は集計後端数処理をしているため、合計値と合わない場合があります。

【お問い合わせ】本庁 総務課 財務係 ☎43-2112

一般会計（繰越明許を含む）

◆歳入決算（収入）

令和5年度の歳入総額は115億5千171万円、前年度比1.8%の増となりました。各項目で増減の差はあったものの、地域脱炭素移行・再エネ推進による国からの交付金などの増により、全体額の比率について、大きな変動はありません。

歳入の構成は、普通交付税と特別交付税を合わせた地方交付税が全体の38.7%、町税を含めた自主財源が全体の29.3%となっており、国や県の財政支援に依存した状況が続いています。

また、地方債は過疎対策事業債(5億2千200万円)、旧合併特例事業債(9千870万円)、辺地対策事業債(3千380万円)、緊急自然災害防止対策事業債(2千30万円)などの地方交付税措置の高い有利債の借入を行い、後年度の財政負担をできるだけ少なくしながら、町に必要な事業を実施しています。

◆歳出決算（支出）

歳出総額は109億3千724万円、前年度比0.1%の増となり、「物価高騰対策」、「カーボンニュートラル社会やDX化(※)」などに係る各種施策の充実を図ったことにより、100億を超える決算額となりました。

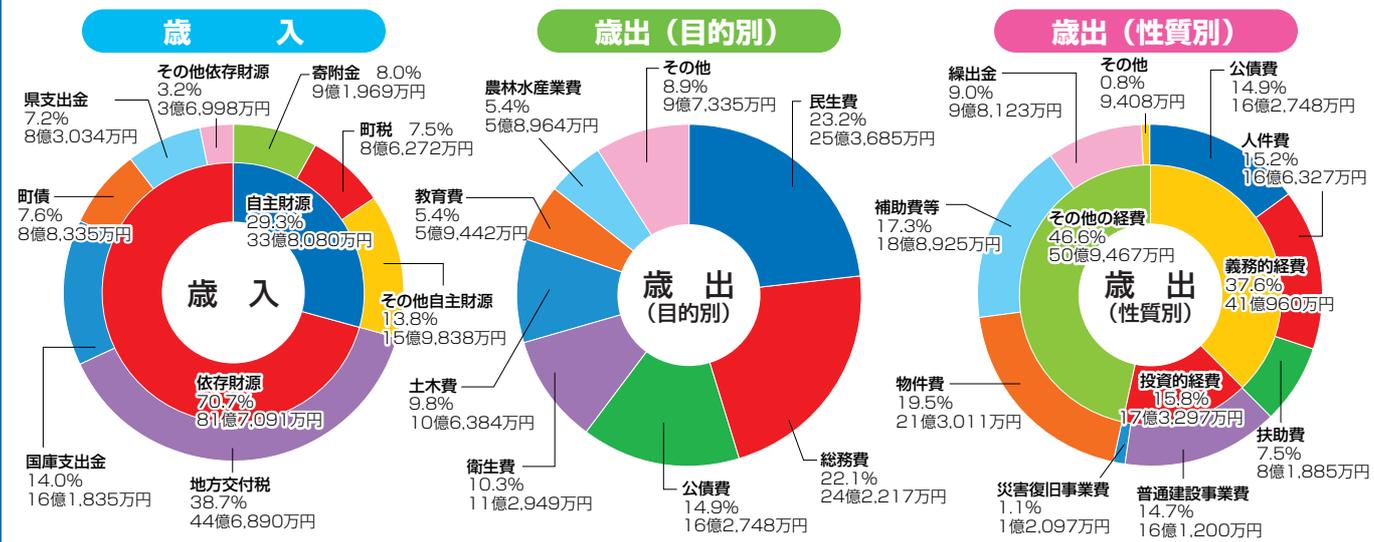
目的別の構成では、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金などにより、民生費が23.2%(25億3千685万円)、教育振興交流施設整備事業により、総務費が22.1%(24億2千217万円)、これまでに借入を行った事業に対する元利償還により、公債費は14.9%(16億2千748万円)、町営住宅等整備事業や道路等整備事業などにより、土木費が9.8%(10億6千384万円)となっています。

性質別では、人件費・扶助費・公債費を合わせた義務的経費が全体の37.6%、普通建設事業と災害復旧事業を合わせた投資的経費が15.8%となっています。

※ Digital Transformationの略。デジタル技術によって人々の生活をよりよいものに変革すること

一般会計決算の状況

	歳入	歳出	決算収支
一般会計（繰越明許含む）	115億5,171万円	109億3,724万円	6億1,447万円



一般会計決算額

歳入(収入)一覧

	決算額	1人当たり
地方交付税	44億6,890万円	44万5,775円
国庫支出金	16億1,835万円	16万1,431円
寄附金	9億1,969万円	9万1,740円
繰入金	8億8,609万円	8万8,388円
町債	8億8,335万円	8万8,115円
町税	8億6,272万円	8万6,057円
その他	19億1,261万円	19万785円
合計	115億5,171万円	115万2,291円

※1人当たり
決算額を令和6年3月31日の
町人口10,025人で割った金額。



歳出(支出)一覧

【目的別】

	決算額	1人当たり
民生費	25億3,685万円	25万3,052円
総務費	24億2,217万円	24万1,613円
公債費	16億2,748万円	16万2,342円
衛生費	11億2,949万円	11万2,667円
土木費	10億6,384万円	10万6,118円
教育費	5億9,442万円	5万9,294円
農林水産業費	5億8,964万円	5万8,817円
その他	9億7,335万円	9万7,094円
合計	109億3,724万円	109万997円

【性質別】

	決算額	1人当たり
物件費	21億3,011万円	21万2,480円
補助費等	18億8,925万円	18万8,454円
人件費	16億6,327万円	16万5,912円
公債費	16億2,748万円	16万2,342円
普通建設事業費	16億1,200万円	16万798円
繰出金	9億8,123万円	9万7,878円
扶助費	8億1,885万円	8万1,681円
その他	2億1,505万円	2万1,452円
合計	109億3,724万円	109万997円

令和5年度の主な事業とその決算額

総務費

ふるさと納税事業	3億2,656万円
教育振興交流施設整備事業	3,421万円
定住促進住宅整備事業	3,352万円
大方高校魅力化支援事業	1,955万円
マイナンバーカード発行業務	372万円

民生費

障がい者自立支援給付費	3億3,113万円
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金	2億697万円
あったかふれあいセンター事業	6,871万円
大方中央保育所環境整備事業	627万円

衛生費

新エネルギー会社補助金	3億4,542万円
予防接種事業	2,081万円
義務教育期間の医療費無料化事業	1,439万円
合併浄化槽設置補助金事業	884万円

農林水産業費

佐賀地区漁業集落環境整備事業	5,799万円
園芸用ハウス整備事業	3,136万円
有害鳥獣被害防止対策事業	1,409万円

商工費

スポーツツーリズム誘客促進事業	4,282万円
大型共同作業場電気設備改修事業	1,429万円

土木費

町営住宅等整備事業	2億6,116万円
高規格道路整備事業	8,667万円

消防費

木造住宅耐震改修事業	1億3,401万円
事前復興まちづくり計画策定委託業務	2,374万円
避難所環境整備事業	431万円

教育費

大方中学校外壁・屋根・軒天改修事業	2,523万円
-------------------	---------

災害復旧費

公共土木施設災害復旧事業	1億2,097万円
--------------	-----------

特別会計

特定の事業を行うための特別会計は、公営企業会計の水道事業を含めて12個の会計があります。歳入歳出決算の状況は次の表のとおりです。

企業会計の水道事業を除いた特別会計の歳入総額は55億7千927万円、歳出総額は54億3千167万円で歳入歳出の差引総額は1億4千760万円となっています。

※水道事業の不足額は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額と、損益勘定留保資金で補てんされています。

特別会計決算の状況

		歳 入	歳 出	決算収支
特 別 会 計	住宅新築資金等貸付事業	1,613万円	100万円	1,513万円
	宮川奨学資金	2,027万円	1,322万円	705万円
	給与等集中処理	13億8,933万円	13億8,933万円	0円
	国民健康保険事業	17億6,284万円	17億2,708万円	3,576万円
	国民健康保険直診	5,768万円	5,711万円	57万円
	介護保険事業	16億7,651万円	15億9,907万円	7,744万円
	介護サービス事業	1,644万円	1,644万円	0円
	農業集落排水事業	8,472万円	8,196万円	276万円
	漁業集落排水事業	1,038万円	856万円	182万円
	後期高齢者医療保険事業	2億3,823万円	2億3,124万円	699万円
	情報センター事業	3億674万円	3億666万円	8万円
	水道事業	収益的収支	3億1,388万円	2億4,930万円
資本的収支		1億5,826万円	2億6,494万円	▲1億668万円

財政健全化法による財政指標について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、令和5年度決算に基づく4つの健全化判断比率と公営企業の資金不足比率を算出しました。この指標が基準以上となる場合には財政健全化計画などを策定することが義務付けられています。黒潮町ではすべての数値が基準値を下回っています。

	令和5年度 決算	早期健全化 基準	財政再生 基準		資金不足 比率	経営健全化 基準
実質赤字比率	－	14.78%	20.0%	水道事業会計	－	20.0%
連結実質赤字比率	－	19.78%	30.0%	農業集落排水事業会計	－	20.0%
実質公債費比率	12.2%	25.0%	35.0%	漁業集落排水事業会計	－	20.0%
将来負担比率	－	350.0%				

- 実質赤字比率 普通会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率 全会計を対象とした実質赤字額(または資金不足額)の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率 普通会計が負担する起債の元利償還金・準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率 普通会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- 資金不足比率 公営企業の資金不足額の事業規模に対する比率

※標準財政規模とは、標準的な状態で通常収入される見込みの一般財源の規模を言います。

基金現在高の状況について

「基金」とは特定の目的のために資金を積み立て、財産の維持や事業費の財源などに充てるために準備する貯金のようなものです。年度間の財源調整を行うための「財政調整基金」、地方債の償還を計画的に行うための「減債基金」、その他特定の目的のために設置される「その他特定目的基金」があります。

令和5年度は、公債費や地域整備事業など、国や県からの財政支援のない事業への財源として充当するための取り崩しを行ったため、下記の表のとおりとなりました。今後も計画的な財政運営を行うため、確実かつ効率的な運用を行い、適正な管理・運営に努めてまいります。

基金の種類	令和5年度末 現在高(①)	令和4年度末 現在高(②)	増減額(① - ②)	増減の主な理由
財政調整基金	1,184,645千円	1,270,674千円	▲86,029千円	財源不足の調整
減債基金	617,080千円	585,420千円	31,660千円	公債費の財源充当
その他特定目的基金 (18種類)	3,055,935千円	3,606,411千円	▲550,476千円	地域整備事業など への財源充当

※上記の金額は普通会計に属する積立基金のみの累計額です。

森林環境譲与税の活用

「森林環境譲与税」は温室効果ガス排出削減目標の達成や、災害防止を図るための森林整備などに必要な地方財源を安定的に確保する観点から令和元年度に創設されました。

令和5年度の交付額は、2千462万6千円となり、これを原資として大方地区森林管理システム意向調査・境界測量委託業務や、町産材の利用を促進する、町産材利用促進事業費補助金などを実施しました。

今後も引き続き住民の皆さんが安心して暮らすことのできる森林整備や、新たな雇用創出を目的とした取組を進めてまいります。

令和5年度ふるさと納税の使い道

令和5年度のふるさと納税寄附金は、9億642万円となり、その一部を次の事業などに活用しました。引き続き、寄附者のご意向に基づき、黒潮町を元気にするための施策に活用させていただきます。

◆自然環境の保全事業

- 合併浄化槽設置整備事業
- 林道維持対策事業 など

◆農林水産業振興事業

- 園芸用ハウス整備事業
- 黒潮一番地カツオビジネス創造事業 など

◆福祉施策事業

- 福祉避難所整備事業
- 在宅子育て応援事業 など

◆教育・文化振興事業

- 大方高校支援事業
- 黒潮町「総合的な学習の時間」授業力向上支援事業 など

◆防災対策事業

- 避難所環境整備事業
- 防災まちづくりプロジェクト など

◆新型コロナウイルスに負けないまちづくり事業

- 地場産品商社機能拡充事業
- スポーツツーリズム誘客促進事業 など

◆元気な黒潮町をつくる事業（分野を限定しない）

- 各施策に関する事業

小学校最後の夏祭り

7月27日(土)に佐賀小夏祭りがありました。佐賀小夏祭りは、1年生のときにあって、その後新型コロナウイルス感染症で中止になったけど、最後の1年でまたできたのでうれしかったです。夏祭りでは、ストラックアウトや射的、輪投げ、ヨーヨー釣り、かき氷、焼きそば、ポップコーン、いよめしやしめじの天ぷらの販売などがありました。

ぼくが一番楽しみにしていたのは、おばけやしきです。おばけやしきは別にこわくないと思っていました。でも、入ってみると、病院の器具や生首があり、血もリアルに再現されていて、こわかったです。

ステージでは、運動会のダンスやラムネ早飲みイベントなどをして、最後はみんなで新佐賀音頭をおどりました。新佐賀音頭は、地域の人の踊りを教えてもらいました。練習通りきちんと腕を上げて踊れたと思います。

佐賀小夏祭りはこれで最後だけど、中学生になってもまた来たいです。



(佐賀小学校 6年 西村 玲音)

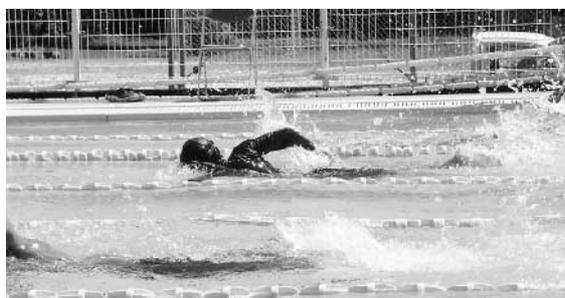
やりきった水泳記録会

7月30日(火)に水泳記録会がありました。まずはじめに、25mクロールがありました。クロールでは、あまり速く泳げなかったけど、平泳ぎでは、組で1番速く泳げてすごくうれしかったです。

次に、リレーをしました。6年生の女子3人は、男子リレーにも女子リレーにも参加し、ずっと泳ぎ続けていたので、私もそんなふう泳げるようになりたいなと思いました。

最後に、50mでは、少し長くて大変だったけど、泳ぎ切れてよかったです。そして組の中で1番か2番に入れてうれしかったです。すごく緊張した1日でしたが、本番で練習の成果を出せたので、悔いのない水泳記録会になりました。

来年の水泳記録会は、5年生がいなくて6年生が3人だけなので、みんなで励まし合いながらがんばりたいです。



(田ノ口小学校 5年 有友 日葵)

大舞台「四国大会」に出場して

私たち大方・西土佐中学校バレーボール部は、8月4、5日に香川県で開催された四国大会に出場しました。

四国大会の会場では、たくさんの方の応援と他のチームの大きな掛け声に圧倒されましたが、これからの試合に、興奮と緊張が胸を渦巻いていました。この雰囲気、飲み込まれてしまわないよう、メンバーと声を掛け合い、「心をひとつに」してボールを繋いだあの瞬間は今でも忘れられません。

残念ながら、勝つことはできませんでしたが、家族や先生方の声援に支えられ、力の限りを尽くして、試合に臨むことができました。キャプテンとしてチームをまとめ、四国大会出場を目指し、仲間とともに高め合ったこの1年間は、私の宝物です。

バレー部の後輩には、日々練習を積み重ね、勝ち取った四国大会出場という貴重な経験を、これからの自分たちのバレーの自信へと繋げてほしいと思います。



(大方中学校 3年 深木 瑠花)

拳ノ川小学校

「未来を拓く」

校長 二岡 裕幸

◆はじめに

この春には6名の新入生を迎え、全校児童22名で今年度の教育活動をスタートさせました。本校は地域との結びつきが強く、低学年のイモ、中学年のドデカボチャ、高学年では若山楮を使った紙すき体験など、生活科・総合的な学習の時間での活動に際し、地域の方から日々温かく見守られながら日々健やかにすくすくと育っています。



◆めざす児童像

- ① 心やさしい子
- ② ふるさとを誇れる子
- ③ 主体的に活動する子
- ④ 能力を出し切る子
- ⑤ 体をきたえる子
- ⑥ われを大切にできる子



◆学校教育目標

「未来を拓く」

- ① 確かな学力を備え、
- ② 豊かな心を持ち、
- ③ 体力に富み、
- ④ 主体的に活動する

チーム拳ノ川一丸となつて「知」「徳」「体」のバランスのとれた質の高い教育の実践を通して、保護者や地域に愛され、信頼される学校づくりをめざします。

◆子どもたちの未来を拓く

① 確かな学力

本年度の研究テーマを、「主体的・協働的に学ぶ子どもを育てる」いきいきと表現する授業を通して、算数科を中心に研究を進めています。ICT機器の積極的な活用や、つづり方集会の実施、学習環境の整備など、少人数の良さを活かしながら学力課題の解決に向けて取組を進めています。



② 豊かな心

人権教育・道徳教育を核に、全ての教育現場とともに認めあう場の設定や肯定的評価を積極的に取り入れ、自尊感情および自己肯定感の高揚を図っています。

また、学年関係なく子どもたち相互の理解を深める活動として「全校レク」や「誕生日集会」を年間を通して取り入れています。

③ 体力

少人数の利点を活かした異学年交流を行い、豊かな心を育んでいます。毎朝のマラソンが1日のスタートです。走った周数を表に表し、可視化することで児童自身に目標を持たせ、意欲化を図りながら体力の向上をめざしています。

④ 主体的に活動する

また、体育的要素を取り入れた全校レクを毎週実施するなど、楽しみながら体力および運動技能の向上をめざしています。地域に見守られ大切に育てられてきた子どもたち。秋の一大イベントである「収穫祭」では、収穫を祝うだけでなく、地域の方々への感謝の気持ちや伝える機会となれば、との思いで、子どもたち自身が主体となり企画・活動します。

◆おわりに

今年も保護者や地域の皆さんと手を組みチーム拳ノ川として、「命を尊び、故郷を愛し誇りに思う心。社会でたくましく生きる力。明るい未来を創造できる力。」の育成に向けて、取組を進めていきたいと考えています。

今年11月9日(土)に開催します。



田ノ口小学校

「地域資源を活かした

学校をめざして」

校長 東 卓志

◆はじめに

今年度、田ノ口小学校は、2名の新入生を迎え、全校児童9名でスタートしました。学級は2学級で、1年生の単式と5年生と6年生の複式学級となっています。そのため、いろいろな活動を行うにしても全校で行うことがほとんどで、休み時間などは1年生2名が上級生の学級に行き遊ぶなど学年の隔たりなく、全員が仲良く毎日を過ごしています。児童数は、年々減少傾向ではありますが、本校の良き伝統と校風を引き継ぎながら教育活動に取り組んでいます。



◆学校経営について

本校の教育目標は、「豊かな心と何事にも自らが進んで取り組もうとする児童の

育成」です。日ごろの教育活動においては、体験活動や多様な表現活動などを通じて、豊かな心や創造性を育てる教育に努めるとともに主体的に行動し、根気強く続け、元気でやさしい児童の育成をめざしています。

また、学校では、より良い学校教育を通じて社会を創るという目標を学校と社会で共有しながら教育を進めることとしており、ふるさと黒潮町を愛する児童の育成と将来にわたり地域を支えていく人材を育成することが、学校の使命であると考えます。そのためにはまず、確かな学力（知識や技能）はもちろんのこと、これに加えて学ぶ意欲や自分で課題を見つけ、自ら学び主体的に判断・行動し、よく問題を解決する資質や能力などを身につけた児童の育成を図ることが大切

◆運動会を支えてくれた、地域の方々

5月26日(日)に行われた運動会は、いかに少ない児童数で、充実した運動会を行うのかを見守り保護者、

学校とで考えながら、種目などを検討しました。そうした中で、今年度は、一般種目を増やし中学生から高齢者の方々の参加を呼びかけました。そうしたかいもあり、多くの方に競技への参加をいただき、例年以上に盛り上がった運動会を実施することができました。

とりわけ、今年度実施した防災クイズでは、小学生から高齢者の方々まで30名程が参加をして、難問・珍問の出題に真剣に取り組みながらも楽しく、解答を行いました。

運動会を通じて防災を学ぶ良い機会になったことと思えます。



◆ふるさと教育や地域資源などを活かした教育活動

学校では、総合的な学習の時間やふるさとキャリア教育の時間などを使い、黒潮町についての学習を深めています。また、その際には、校区の方々はもちろん、町内の方々にも協力をいた

だいています。

今年で3年目となるグリーンレモンについての学習では、今まで生産者のもとを訪ね、栽培の方法や収穫の方法などを聞き取って来ました。今年度は、グリーンレモンが栽培されているビニールハウスを7月17日(水)に訪問してグリーンレモンの収穫作業を体験しました。収穫をするにあたっては、木にあるトゲに気をつけながら作業を行いました。この日は、梅雨明け間近ということもあり、気温はとても高い日となりましたが、グリーンレモンが栽培されているビニールハウス内は、ハウスのサイドを開けていたため一定の風が吹き抜けており、比較的作業もしやすく、たくさん

のグリーンレモンを収穫することができました。また、令和4年度から本校の玄関前で栽培をしていくグリーンレモンの鉢植えには、初めて10個程度の実



が付いており、最後にいくつかの実が残って収穫できるのか、児童たちは、日々の成長具合を観察しながら収穫できる日を楽しみにしています。

◆県の森林環境税を活用した「山の学習」への取組

町面積の約79%が森林である黒潮町の現状から、昨年度より森林に関する学習にも取り組んでいます。

具体的には森林と水との関係や木材としての活用方法などについての学習が中心です。



そこで、四万十町の集成材工場の見学や中筋川ダムなどを見学してきました。今年度は、秋ごろに津賀ダムや伊与木川にある佐賀変電所についての学習を行う予定です。

このように、普段の学習では得ることのできない体験活動などを通じて、児童により知的な好奇心を育てるとともに探究的な力の育成にも取り組んでいます。

地域子育て支援センター通信

地域子育て支援センターでは、子育て中の親子が安心して地域で暮らし、子育ての喜びを分かち合える「場」や、保護者や子どもたちが

交流できる「場」の提供をしています。出産や育児の悩みや日々の暮らしの相談にのり、楽しく子育てができるようにお手伝いします。大人・子ども・みんなの遊び場、支援センターにお気軽に遊びに来てください。

10月の予定

★いっしょに遊ぼう 午前10時30分～午前11時

○運動会であそぼう 3日(木) 午前10時30分～午前11時30分

○英語であそぼう 10日(木) 講師：黒潮町国際交流員(CIR) クレーマ・リンストロームさん

○10月生まれさんの誕生会 24日(木) ○ハロウィン祭 31日(木)



★第7回「子育て講座」 17日(木) 午前10時30分～午前11時30分

「乳幼児の栄養について」 講師：栄養士 浜田佐恵さん 場所：地域子育て支援センター
(各種事情により、急遽変更になる場合があります。電話でご確認ください。)

【利用対象】

町内在住（もしくは祖父母が在住）で、保育所・幼稚園に通っていない未就学の乳幼児とその保護者・家族。また、妊婦の方、里帰り中の方も利用できます。

※保育所や幼稚園に通っている人や、小・中・高校生などは利用をご遠慮いただいています。

★佐賀おでかけ広場 毎週火曜日・金曜日 午前9時～午前11時

○運動会であそぼう 1日(火) 午前10時～午前11時

○10月生まれさんの誕生会 22日(火) 午前10時30分～午前11時

○ハロウィン祭 29日(火) 午前10時30分～午前11時

場所：佐賀交流センターみらい(旧佐賀保育所) ☎31-4807
(悪天候の日は開設できない場合があります)

○相談・お問い合わせ 地域子育て支援センター(大方中央保育所内) ☎43-0512

■拳ノ川診療所 10月の診療予定

所長 澤田 努

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
		1	2	3	4
午前		診療	診療	休診	診療 (15:00まで)※
午後					
	7	8	9	10	11
午前	診療	診療	鈴出張診療(10:00~12:00)	診療(9:30~12:00)	伊与喜出張診療(10:00~12:00)
午後	コロナワクチン接種 (13:30~15:30)		診療(15:00~17:00)	診療(13:00~17:00)	診療(14:00~15:00)※
	14	15	16	17	18
午前	スポーツの日	診療	診療	診療(9:30~12:00)	診療 (15:00まで)※
午後		コロナワクチン接種 (13:30~15:30)		診療(13:00~14:30)	
	21	22	23	24	25
午前	診療	診療	診療	診療(9:30~12:00)	伊与喜出張診療(10:00~12:00)
午後		コロナワクチン接種 (13:30~15:30)		診療(13:00~17:00)	診療(14:00~15:00)※
	28	29	30	31	
午前	診療	9:00~11:00(要相談)	休診	診療(13:00~14:30)	
午後		休診			

【診療時間】 午前9時～12時(受付11時30分まで) 午後2時～5時(受付4時30分まで)

※曜日によっては診療時間が変更となる場合がありますのでご注意ください。

■当診療所は予約制となっております。受診を希望される場合は事前に電話でご連絡ください。また、医師の都合により、診療日および診療時間が変更になる場合がございますので、ご了承ください。

■インフルエンザワクチンの受付が開始となります。10月1日～12月27日が実施期間になりますので、接種を希望される場合は事前予約をお願いします。

■コロナワクチン接種を希望される方は、診療予定表の「コロナワクチン接種13:30～15:30」の中から希望日を選択の上、事前予約をお願いします。

※ワクチンの流通状況などにより、日程を調整させていただく場合がありますのでご了承ください。

【お問い合わせ】拳ノ川診療所 ☎55-7111

大方地域

注)表中の※印は、受付時間となります。

10月	内 容	場 所	時 間
16日(水)	大腸がん検診(容器回収)	10/9配布時にお知らせ	個別にお知らせ
17日(木)	上田の口健康相談	上田の口集会所	9:30~10:30
	早咲健康相談	早咲集会所	10:00~11:00
18日(金)	子宮頸がん検診	田野浦避難集会所	※13:30~15:30
21日(月)	愛育相談	地域子育て支援センター	※9:30~10:30
	新町健康相談	新町集会所	10:00~11:00
	小川健康相談	小川集落センター	
22日(火)	上川口浦健康相談	上川口浦集会所	10:30~11:30
25日(金)	入野本村健康相談	入野本村集会所	10:00~11:00
26日(土)	特定健診	三浦小学校	※8:30~10:00
	胸部検診		※7:30~9:30
	胃がん検診		※8:00~9:00
	大腸がん検診(容器配布)		※8:00~10:00
29日(火)	伊田健康相談	あったかふれあいセンター白田川	9:00~10:00
30日(水)	大腸がん検診(容器回収)	10/26配布時にお知らせ	個別にお知らせ
11月	内 容	場 所	時 間
8日(金)	浮津健康相談	浮津集落センター	9:30~10:30
13日(水)	加持本村健康相談	加持本村集会所	10:00~11:00
14日(木)	大方橘川健康相談	大方橘川集会所	
15日(金)	北郷健康相談	あったかふれあいセンター北郷	

佐賀地域

注)表中の※印は、受付時間となります。

10月	内 容	場 所	時 間
28日(月)	愛育相談	交流センターみらい(旧佐賀保育所)	10:00~11:00
11月	内 容	場 所	時 間
13日(水)	乳児健診	総合センター	※個別にお知らせ

■当直医療機関

月日(曜)	四万十市	宿毛市 (0880)	四万十町 (0880)
10/20(日)	四万十市立市民病院 ☎34-2126	聖ヶ丘病院 ☎63-2146	くぼかわ病院 ☎22-1111
27(日)	小原外科胃腸科 ☎35-0108	筒井病院 ☎66-0013	
11/3(日)	四万十市立市民病院 ☎34-2126	いなげ胃腸科内科 ☎62-1113	
4(月)	さくらクリニック ☎35-2555	大井田病院 ☎63-2101	
10(日)	中村クリニック ☎34-5100	聖ヶ丘病院 ☎63-2146	

※当直医は、変更になる場合がありますので、あらかじめ確認してから受診してください。

●高知県救急医療情報センター ☎088-825-1299

年中無休・24時間対応。救急対応の医療機関をご案内します。

●こうちこども救急ダイヤル #8000 または ☎088-873-3090

午後8時から午前1時まで。夜間にお子さんの具合が悪くなり、心配な時にご利用ください。

●高知県の救急医療電話 #7119 または ☎088-823-9922

急な病気やけがで救急車を呼ぶか、病院に行くか迷った時にご利用ください。



※中止や延期などの際は案内文書の送付やホームページへの掲示、マイク放送でお知らせします。

健康カレンダー

10月・11月の健康に関する行事予定です。
変更となる場合がありますので、担当係に
ご確認ください。

お問い合わせ

本庁 健康福祉課 保健衛生係
佐賀支所 地域住民課 保健センター

☎43-2836
☎55-7373

みんなでささえる 国保会計



～無料で受けられる「特定健診」を毎年受診しましょう～

本年度の集団健診は残り2回となりました。まだ受診していない場合は、10月の集団健診を受診していただくか、医療機関などでの個別健診(人間ドックを含む)の受診をお願いします。ただし、特定健診を取り扱う医療機関は限られていますので、詳しくは国保係までお問い合わせください。

■**対象者** 40歳から74歳までで黒潮町国保に加入している方
(妊産婦・長期入院などの場合を除く)

■**受診期間** 令和7年3月31日まで(令和7年4月1日からは次年度になります)

■受診場所(集団健診)

日にち	場 所	受付時間
10月9日(水)	土佐西南大規模公園体育館	午前8時30分～午前9時30分、午後1時～午後1時30分
10月26日(土)	三浦小学校体育館	午前8時30分～午前10時

※個別健診は「特定健診を取り扱う医療機関」または「人間ドック実施機関」で受診できます。

■**受診に必要なもの** ①保険証 ②特定健診受診券 ③問診票

※特定健診受診券と問診票は、お住まいの地域の集団健診の日程に合わせて2～3週間前をめどに発送しています。

※紛失の場合は再発行しますので国保係までご連絡ください。

■個人負担金

無料(人間ドックの差額分は自己負担)。ただし、年度中に2回以上受診した場合は、2回目以降は個人負担(実費)となりますので注意してください。

※20歳から39歳までの国保加入者を対象とした個人負担金無料の「若者健診」も実施しています。上記の集団健診会場で受診できますので、若者健診受診券と問診票、保険証をお持ちください。

ご自身の健康状態を知るためにも年に1回の特定健診を必ず受診しましょう

～11月・12月の医療費(領収書)について～

所得税の確定申告について、医療費控除の適用を受ける場合に、必要な提出書類の簡略化が図られています。これにより、「医療費通知」を確定申告書に添付すると、「医療費控除の明細書」の記載が不要となります(医療費控除できるのは、前年1月から12月までに実際に支払った医療費に限られます)。

確定申告開始前に届く「医療費通知」には10月の医療費までしか記載されていないので、11月・12月の医療費については、領収書をもとに「医療費控除の明細書」を別途記入して、医療費控除を受けることになります。

医療費控除の適用を受けるために、11月・12月の医療費の領収書は大切に保管しておきましょう。

また、マイナンバーカードに保険証を紐づけしている方は、マイナポータルで情報連携することで医療費控除の手続きが可能です。

○お問い合わせ 本庁 住民課 国保係 ☎43-2800
佐賀支所 地域住民課 総合窓口第2係 ☎55-3112

後期高齢者医療の被保険者の皆さんへ



歯科健康診査を受けましょう

後期高齢者医療の被保険者の方は、年1回(4,400円分)無料で受診できます。

皆さんの歯・歯肉の状態や口腔内の衛生状態などをチェックし、口腔機能の維持・向上、全身疾患の予防などにつなげるため、歯科健康診査を実施します。

皆さんのお口の健康状態を知る良い機会となりますので、後期高齢者の特性に合わせた歯科健診を受診しましょう。なお、健診結果は、保健指導などに活用しますので、ご了承ください。



歯科健診実施期間

10月1日(火)～令和7年2月28日(金)

受診方法

- ①受診希望の方は、下記担当までお申し込みください。
※昭和22年4月1日～昭和24年3月31日生まれの方および、令和元年度～令和5年度の間に後期高齢者医療の歯科健診を受診した方は、受診券を事前発送しますので、申し込みの必要はありません。
※長期入院の方や施設などへ入所中の方は対象外です。
- ②対象者であることを確認した後に、「受診券」、「問診票」、「実施機関一覧表」をお送りします。
- ③一覧表にある歯科医院に電話し、健診の予約をしてください。
- ④次のものを持って、健診を受けてください。(保険証(※)・受診券・問診票・入れ歯・お薬手帳)
※マイナ保険証でも受診することができます。
※重複受診が判明した場合は、健診費用を請求させていただきますので、ご了承ください。

健診結果

受診した歯科医院で、医師より健診当日に説明

「むし歯」、「歯周病」、「噛み合わせ」、「噛む力」などのお口の健康状態が、日々の食生活だけでなく、認知機能の低下や生活習慣病などに影響をおよぼす恐れがあります。

お口の健康チェックで、健やかな体づくりにつなげましょう

「お薬情報のお知らせ」をお届けしています



2つ以上の病院などの医療機関からお薬が出ていると、同じ効果のお薬があったり、飲み合わせが悪いなどの問題が起こることがあります。

後期高齢者医療被保険者の方で、同じ時期に2つ以上の医療機関を受診し、多くの種類のお薬が出ている方には、「お薬情報のお知らせ」を発送しています。

お知らせが届いた方は、**かかりつけの薬局や医療機関に「お知らせ」をお持ちのうえご相談ください。**

○お問い合わせ 本庁 住民課 国保係
佐賀支所 地域住民課 総合窓口第2係

☎43-2800
☎55-3112



介護保険ガイド

● 介護保険広報シリーズ 222 ●
短期集中運動機能向上サービス

◆ 通所型短期集中運動機能向上サービス（通所C型）のお知らせ ◆

「通所型短期集中運動機能向上サービス（通所C型）」は、黒潮町介護予防・日常生活支援事業の第1号事業として実施し、サービスを利用した方の多くに運動機能や生活機能の改善が見られています。

【概要】 1クール（3カ月間）、週2回、専門職が運動機能向上プログラムを実施することで、介護予防、介護状態の軽減・悪化の防止を図ります。

【目的】 運動機能の向上だけでなく、セルフケア（自己管理）に向けた学習を行うことで、サービスの終了後においても、各自が継続的に生活機能を維持していく意識の向上をめざします。

■ サービス提供事業所

- デイサービスセンター浮鞭（浮鞭3954-1）

■ 対象者

- 要介護認定において「要支援1」または「要支援2」と認定された方
- 基本チェックリスト（左ページ）で支援が必要と判断された方（「事業対象者」と呼びます）

以下のような症状がある方は、地域包括支援センターか、お近くのあったかふれあいセンターへご相談ください。

- ✓ 入院中あるいは自宅静養中に筋力が弱って歩行状態が悪くなった。
- ✓ 以前は歩いて行けたスーパーまでしんどくて行けなくなった。
- ✓ お風呂に入るのに足が上がらなくて浴槽をまたげない。



■ 参加申込について

今後のクールに参加希望の場合は、「地域包括支援センター」にご相談ください。

サービス提供事業所	今後のクール期間
デイサービスセンター浮鞭	令和6年12月～令和7年2月（火・金）
	令和7年3月～令和7年5月（火・金）

※相談は随時お受けしていますが、希望の期間にならないことがありますのでご了承ください。
※申込締切はクール開始月の約1カ月前となっています。

■ サービス内容

ストレッチ体操、器具を用いた下肢筋力向上運動、体力測定、セルフケアに向けた学習、訪問指導

■ 利用者の声

掃除、洗濯、ゴミ捨てなど、家事が楽にできるようになった。

気持ちが明るくなり、趣味やボランティアが楽しめるようになった。

転倒しなくなり、買い物に行けるようになった。



介護保険料は大切な財源です。安心で便利な口座振替を利用して納付期限までにお納めください。

【お問い合わせ】

本庁 健康福祉課 地域包括支援センター ☎43-2240 ・ 介護保険係 ☎43-2116
 あったかふれあいセンター こぶし ☎55-7350 ・ にしきの広場 ☎43-3630
 さが ☎31-4807 ・ 白田川 ☎090-4138-0004
 北郷 ☎43-1595 ・ みうら ☎080-2998-0003

「基本チェックリスト」をご活用ください

現在の身体状況を知るために、下記の質問表に回答して、自己チェックをしてみましょう。
65歳以上の方で、質問番号6～10のうち★印が3つ以上になった方は、右ページの「通所型短期集中運動機能向上サービス(通所C型)」の候補者です。

◆介護予防のための基本チェックリスト

(記入日： 年 月 日)

質問番号	質問項目	回答 (いずれかに○)		★が多かった方は お読みください。
1	バスや電車で1人で外出していますか	はい	いいえ★	【生活機能全般】生活が不活発になっている可能性があります。その結果、心身がより早く衰える危険があるかもしれません。
2	日用品の買物をしていますか	はい	いいえ★	
3	預貯金の出し入れをしていますか	はい	いいえ★	
4	友人の家を訪ねていますか	はい	いいえ★	
5	家族や友人の相談にのっていますか	はい	いいえ★	
6	階段を手すりや壁をつたわずに上っていますか	はい	いいえ★	【運動器の機能】筋力が衰えていることから、活動が不活発になったり、転倒などから寝たきりを招くことがあります。 ⇒右ページのサービスの候補者です。
7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	はい	いいえ★	
8	15分位続けて歩いていますか	はい	いいえ★	
9	この1年間に転んだことがありますか	はい★	いいえ	
10	転倒に対する不安は大きいですか	はい★	いいえ	
11	6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	はい★	いいえ	【栄養状態】低栄養になると、筋力が衰えたり、病気にかかりやすくなります。
12	身長 <input type="text"/> cm、体重 <input type="text"/> kg (BMI = <input type="text"/>) (注)	はい★	いいえ	
13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい★	いいえ	【口腔機能】口腔機能が低下すると、低栄養や肺炎など、全身の健康状態が悪化します。
14	お茶や汁物などでむせることがありますか	はい★	いいえ	
15	口の渇きが気になりますか	はい★	いいえ	
16	週に1回以上は外出していますか	はい	いいえ★	【閉じこもり】全身の衰弱や認知症、うつなどを招きやすくなります。
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	はい★	いいえ	
18	周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされますか	はい★	いいえ	【認知症】初期の認知症の可能性あります。認知症は予防と早期発見・早期対応が重要です。
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	はい	いいえ★	
20	今日が何月何日かわからない時がありますか	はい★	いいえ	
21	(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない	はい★	いいえ	【うつ】うつになると、活動量が減って心身が衰えるだけでなく、自殺などの危険もあります。
22	(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	はい★	いいえ	
23	(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	はい★	いいえ	
24	(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない	はい★	いいえ	
25	(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする	はい★	いいえ	

(注) BMI = 体重(kg) ÷ (身長(m) × 身長(m)) が18.5未満の場合に該当(「はい」)とする。

黒潮町地区防災計画シンポジウム

11月2日(土)午後1時30分から、総合センター(佐賀)で「第10回黒潮町地区防災計画シンポジウム」を開催します。

第10回目となる今回は、自主防災活動のこれまでの振り返りや、これからの取組をテーマに開催します。

※詳しくは、チラシなどで追ってご案内します。



第9回シンポジウムの様子

夜間津波避難訓練

地区防災計画シンポジウムの同日午後7時から、夜間津波避難訓練を実施します。

地震発生をお知らせする緊急地震速報が、町内放送や告知端末から鳴りますので、シェイクアウト訓練(身を守る行動)として、低い姿勢で頭を守り、揺れが収まったら安全の確認をして避難してください。

夜間の訓練のため、避難時は懐中電灯や反射するものを身に付けて、安全を優先して参加するようお願いします。

今年は、台風の影響により総合防災訓練が中止になりました。1人でも多くの夜間津波避難訓練の参加をお待ちしております。

NIPPON防災資産に優良認定されました

内閣府と国土交通省が「NIPPON防災資産」の制度創設後、初めて22件(優良認定11件、認定11件)を認定し、このうち黒潮町の防災ツーリズムが優良認定されました。

この制度は、認定された防災資産を通じて、住民一人ひとりが過去の災害の教訓や今後の備えを理解することで、災害リスクの自分事化を図るとともに、主体的な避難行動や地域の防災力のさらなる向上につなげることを目的としています。

<選考委員会での選定理由>

避難行動をとれば助かるという意識改革(津波避難放棄者ゼロ)に向けて、官民が一体となって防災のワークショップを何度も繰り返しながら、浸水区域内の全町民の避難カルテを作成し、それに基づいた避難道や津波避難タワーの建設、避難訓練に取り組んでいる。防災ツーリズム(宿泊型夜間避難プログラムなど)を通して、自ら考え行動する力を身につける防災学習の場を提供している点が特に優れている。



健康知恵袋

プレスト・アウェアネス(乳房を意識する生活習慣)のすすめ

乳がんは、乳房の「乳腺」と呼ばれるところにできるがんであり、日本人女性の9人に1人になるといわれています。

乳がんになる人は、30歳代後半から増加し、40歳以上の働き盛りの年代にも多く、この年代の女性のがん死亡原因のトップです。

乳がんを早期に見発見するために、日ごろから乳房の状態を意識する生活習慣「プレスト・アウェアネス」が大切です。

「プレスト・アウェアネス」

4つのポイント

①自分の乳房の状態を知る

日ごろから「自分の乳房の状態を知る」ことがプレスト・アウェアネスの第1歩です。入浴やシャワーの時、着替えの時、ちょっとした機会に自分の乳房を見て、触って、自分の乳房の状態や月経周期による変化を知っておきましょう。

②乳房の変化に気をつける

普段の自分の乳房の状態を知ること、変化に気がつきます。「いつもと変わりがなかな」という気持ちで取り組みましょう。

○変化として注意するポイント

- 乳房のしこり
- 乳房の皮膚のくぼみや引きつれ
- 乳頭からの分泌物
- 乳頭や乳輪のびらんなど

○乳房チェックの方法

見て

乳房を鏡に映し、両腕を上げたり下げたり上半身をねじったりして乳房全体を見ます

チェックポイント

- ①左右の乳房の形は同じか
- ②左右の乳房の向きは同じか
- ③乳房に「くぼみ」や「ひきつれ」はないか
- ④乳房の皮膚に「湿疹」や「ただれ」はないか



つまんで

乳頭(乳首)と乳輪部を指でつまんで観察します

チェックポイント

乳頭に分泌物はないか



触って

まずは行いやすい方法でやってみましょう

手で触り、しこりや腫れがないか調べます

●座って行う

お風呂場で石けんを使うときに行うと分かりやすい

●横になって行う(乳房の大きい人)

調べる方の肩の下に枕などを入れ乳房が胸の上で平らに広がるようにして行う

チェックポイント

- ①指先にクリッと触れるものはないか
- ②わきの下のリンパ線が腫れていないか



③変化に気づいたらすぐ医師に相談する

気になる変化に気づいたときには、検診を待たずにすぐに乳腺外来のある医療機関を受診しましょう。大丈夫だろうと安易に自己判断することなく専門医の診察を受けることが大切です。

④40歳になったら2年に1回乳がん検診を受ける

乳がん検診の目的は、乳がんで亡くなる女性を減らすことです。現在、厚生労働省が推奨している乳がん検診(マンモグラフィ)は、「死亡率を減少させることが科学的に証明された」有効な検診です。40歳になったら2年に1回、定期的に検診を受けましょう。

また、「異常あり」という結果を受け取った場合には必ず精密検査を受けましょう。

令和6年度に黒潮町で実施の乳がん検診は、全日程終了しましたが、高知県では毎年未受診者を対象にがん検診の広域実施事業を実施しています。詳細につきましては、令和7年1月号広報でご案内予定です。

○乳がん検診の適切な情報提供に関する研究(厚生労働省研究班)「プレスト・アウェアネス(乳房を意識する生活習慣)のすすめ」

○お問い合わせ

本庁健康福祉課 保健衛生係

佐賀支所地域住民課 保健センター



☎ 43-2836

☎ 55-7373

ねんきんコーナー

① 年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入やその他の所得が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構(年金事務所)が実施します。

【対象となる方】

◆ 老齢基礎年金を受給している方

次のすべての要件を満たしている必要があります。

- 65歳以上であること。
- 世帯員全員の市町村民税が非課税となっていること。
- 年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下であること。

◆ 障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方

以下の要件を満たしている必要があります。

- 前年の所得が約472万円以下であること。



【請求手続き】

① 新たに年金生活者支援給付金をお受け取りいただける方

お受け取りの対象になる方には、日本年金機構より9月ごろから、請求可能な旨のお知らせを送付します。同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)に記入し提出してください。令和7年1月6日までに請求手続きが完了しますと、令和6年10月分からさかのぼって受け取ることができます。

※令和7年1月6日までに請求書が日本年金機構に届かなかった場合は、請求した月の翌月分からの支給となり、令和6年10月分から令和7年1月分までの年金生活者支援給付金は受け取れませんのでご注意ください。

② 年金を受給しはじめる方

年金の請求手続きと併せて年金事務所または役場窓口で請求手続きをしてください。

◆ 日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください

日本年金機構や厚生労働省から、皆さんの家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることはありません。

年金生活者支援給付金のご請求でお困りになった時は、お電話ください。

○給付金専用ダイヤル ☎0570-05-4092(ナビダイヤル)

② 「年金相談」のご案内

日本年金機構幡多年金事務所では、3カ月に1度、出張年金相談を行っています。

なお、相談には、基礎年金番号通知書または年金手帳(年金証書)や、本人確認のため、運転免許証などの顔写真付きの身分証明書が必要となります。また、代理人の方が相談される場合は、本人からの委任状が必要となります。

◆ 日時 10月17日(木) 午前10時～正午、午後1時～午後3時

◆ 場所 佐賀支所(1階町民室)

◆ 予約 日本年金機構 幡多年金事務所 ☎34-1616

○お問い合わせ 本庁 住民課 住基戸籍係 ☎43-2800
佐賀支所 地域住民課 総合窓口第2係 ☎55-3701
日本年金機構 幡多年金事務所 ☎34-1616



インフルエンザの定期予防接種がはじまります

◆**対象者** 黒潮町に住民登録があり、接種当日に①・②のいずれかに該当する方。

①65歳以上の方

②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいのある方、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいのある方(おおむね、身体障害者手帳1級に相当する方)

◆**実施期間** 県下の医療機関で、10月1日(火)から12月31日(火)まで受けられます。

◆**実施医療機関** 県下すべての医療機関が実施してはおりませんので、接種を希望される方は、事前に電話などでお問い合わせのうえ受診してください。

黒潮町では、下記の医療機関で予防接種を受けられます。

実施医療機関	実施期間	実施日	実施時間
拳ノ川診療所 55-7111	10月1日(火)～ 12月27日(金)	月～金	診療日により受付時間が異なりますので、 お電話でお問い合わせください。
佐賀診療所 55-2037	10月1日(火)～ 12月25日(水) ※祝日を除く	月・火 水(第1・3) 金(第1・3)	8:45～12:00/13:30～16:30
大方クリニック 43-2255	10月1日(火)～ 12月27日(金) ※祝日を除く	※健診や内視鏡検査の状況により、待ち時間が長くなる可能性があります。	
		月・水・金	8:30～10:30/13:30～15:30
		火	13:30～15:30
		木	8:30～11:30

◆**申し込み** 要予約。事前に希望の医療機関に接種日時を確認のうえ、健康保険証を持参し、接種を申し出てください。

◆**接種料金** 自己負担金 1,100円(公的負担で接種できるのは、上記実施期間中1回だけです。)

※生活保護受給の方は、免除証明書の提出で自己負担金が免除となります。

免除対象の方は、下記までお問い合わせください。

※被接種者本人の意思確認が最終的にできない場合は、予防接種法に基づいた接種を行うことができません。

新型コロナワクチンの定期予防接種がはじまります

新型コロナワクチンの全額公費による接種は、令和6年3月31日で終了しました。

令和6年度以降は、新型コロナウイルスの重症化予防を目的として、下記の方を対象とした定期接種(自己負担有)となります。定期接種として接種できるのは、実施期間中の1回だけです。

なお、定期接種以外で接種を希望する方は、任意で接種(全額自費)できます。

※県下すべての医療機関が実施してはおりませんので、接種を希望される方は、事前に電話などでお問い合わせのうえ受診してください。

※被接種者本人の意思確認が最終的にできない場合は、予防接種法に基づいた接種を行うことができません。

◆**対象者** 黒潮町に住民登録があり、接種当日に次の①・②のいずれかに該当する方。

①65歳以上の方

②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいのある方、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいのある方(おおむね、身体障害者手帳1級に相当する方)

◆**実施期間** 県下の医療機関で、10月1日(火)から令和7年1月31日(金)まで受けられます。

◆**接種料金** 自己負担金 3,300円

※生活保護受給の方は、免除証明書の提出で自己負担金が免除となります。

免除対象の方は、下記までお問い合わせください。

○お問い合わせ

本庁 健康福祉課 保健衛生係 ☎43-2836 佐賀支所 地域住民課 保健センター ☎55-7373

令和6年10月から児童手当制度が変わります

令和6年10月分(12月支給分)より、児童手当法の改正による制度改正(拡充)が行われます。改正により、新たに受給する方や、手当が増額となる方は、申請が必要な場合があります。制度改正の内容は以下の通りです。

◆制度改正(拡充)の内容

①支給対象となる児童の年齢を中学生年代から高校生年代までに延長

※中学生年代：15歳到達後の最初の年度末まで 高校生年代：18歳到達後の最初の年度末まで

②支給額

児童の年齢	児童手当の額(1人あたり月額)
3歳未満	15,000円(第3子以降は30,000円)
3歳以上高校生年代まで	10,000円(第3子以降は30,000円)



③所得制限の撤廃 主たる生計維持者の所得に関係なく、児童手当が支給されます。

④多子加算にカウントする対象年齢を、18歳到達後の最初の年度末までから22歳到達後の最初の年度末までに延長(大学生年代の子を監護相当・維持している場合に該当)。

⑤支給時期 児童手当は、毎年2月、4月、6月、8月、10月、12月(偶数月)に、それぞれの前月分まで(2カ月分)を支給します。

例) 12月の支給日には、10月・11月分の児童手当を支給します。

◆申請が必要な方

新たに申請が必要な方には、9月中に申請書類を発送しています。万が一通知が届いていない場合で下記に該当すると思われる方はご連絡ください。

①高校生年代の児童(平成18年4月2日～平成21年4月1日生まれ)のみを養育しており、現在児童手当を受給していない方。

②所得が上限を超えていることにより、現在児童手当の支給対象外になっている方。

③児童手当・特例給付を受給中で大学生年代(平成14年4月2日～平成18年4月1日生まれ)の子がおり、全員で3人以上の子(大学生年代以上の子は除く)を養育する方。

※受給資格者が公務員の場合は、勤務先での手続きとなります。

○お問い合わせ 本庁 健康福祉課 福祉係 ☎43-2124

佐賀支所 地域住民課 総合窓口第2係 ☎55-3701

令和6年度コミュニティ助成事業を実施しました

一般社団法人自治総合センターでは、宝くじの収益を財源に社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動の整備へ助成を行っています。地域活動の充実や強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的として事業を実施し、今回、蜷川地区が夏祭りに必要となる「組立て式アルミ制やぐら」を購入し、コミュニティ助成事業を活用しました。



○お問い合わせ

本庁 企画調整室 地域振興係 ☎43-2177

① BS帯域再編に伴う注意喚起

BS右旋帯域に新しい4K放送が開始することに伴い、10月から11月にかけてBS帯域再編が実施されます。これにより、BSを受信、視聴している方々に以下の影響がある場合があります。

◆予約録画について

放送休止が予定されているチャンネルで放送再開後の番組を放送休止前に録画予約している場合、録画に失敗する可能性があります。例えば、休止BSチャンネルで連続ドラマなどを放送休止前に“毎週予約設定”している場合などが該当します。

その場合、一部の録画機種では放送再開後に当該放送局の録画予約の再設定を行うことが有効です。

◆視聴について

放送休止するチャンネルを最後に視聴して電源を消した場合、翌日電源を付けても視聴できない場合があります。その際には、放送休止しないチャンネルを選局して30秒程度視聴した後に、視聴できなかった希望のチャンネルを選局してください。

◆放送を休止するチャンネルと日時

10月9日(水) 午前0時10分～午前5時 WOWOWプライム・BSアニマックス・BS釣りビジョン
 11月11日(月) 午前0時20分～午前5時 BS日テレ・BSフジ
 午前0時20分～午前6時 放送大学

放送休止のチャンネルやスケジュールは予定です。詳しい情報や問い合わせ先、一般的な対処方法についてはA-PABのホームページに記載されていますので、ご活用ください。

A-PABホームページ <https://www.apab.or.jp/saihen2024/>



A-PAB
ホームページ

○お問い合わせ BS帯域再編コールセンター ☎0120-001-018

① 幡多山もりフェス2024 開催

「森林(もり)ではぐくむ幡多の未来」をテーマに、地産材に触れながら子どもも大人も楽しめる森林・林業イベントを開催します。「山林王」の著者で森林ジャーナリストの田中淳夫さんを迎え、トークライブも開催予定です。ぜひご来場ください。

◆日時 11月10日(日)午前10時～午後3時 ※雨天決行、荒天中止

◆会場 四万十市不破(四万十川左岸河川敷)

◆内容 ワークショップ(木の椅子・時計・ツリーなどの木工制作)
 ステージイベント(丸太早ぎりバトル、○×クイズ、トークライブなど)
 体験コーナー(林業メカ試乗、林業コスプレ、木工玩具など)
 出展・販売(林業就業相談、機械展示、木工品、飲食店など多数あり)
 ※入場無料、一部ワークショップなどは有料です。
 ※イベントの詳細などは、Instagramで随時お知らせします。

◆主催 幡多地区森林組合協議会

○お問い合わせ 幡多山もりフェス実行委員会 幡東森林組合 ☎55-2021



@YAMAMORI_KOCHI

① 「黒潮町けんこうチャレンジ～日常の中に運動を!～」を開催します

高知家健康パスポートアプリを活用したイベントを下記の日程で行います。ご自身の健康管理にも役立つアプリです。この機会にご利用してみたいはかがでしょうか。

◆開催期間 エントリー期間 10月1日(火)～11月29日(金)

イベント開催期間 11月1日(金)～11月30日(土)

◆イベント概要 期間中に取得したヘルシーポイント(ブルー)を10ポイント以上獲得された参加者から抽選で賞品の当選者を決定します。

◆参加方法 高知家健康パスポートアプリ内のバナーからエントリーを行ってください。

○お問い合わせ 本庁 健康福祉課 保健衛生係 ☎43-2836



黒潮町
ホームページ

ここにこウォーキング 参加者募集

美しい日本の歩きたくなる道500選に選ばれています

町自慢の木漏れ日が気持ち良い入野松原をウォーキングコースにしており、自然との一体感を楽しむことができます。体調に合わせて速度や距離を調整し、無理なく歩くことを大切にしています。私たちと一緒にスポーツの秋を楽しみませんか。

◆日時 毎週月曜日 午前10時から1時間程度

◆集合場所 大方あかつき館

◆持ち物 水筒、タオル

◆服装 歩きやすい靴
動きやすい服、あれば帽子

○お問い合わせ

本庁 健康福祉課 保健衛生係 ☎43-2836

**健康づくり教室 参加者募集**

音楽に合わせて楽しく運動をしてみませんか

懐かしい音楽に合わせてリズムをとったり、ふるさとの民謡やダンス、レクリエーションを楽しむ教室です。踊りの経験がない方でも、ゆっくりとした動きばかりなので、安心して参加してください。

音楽に癒されながら、一緒に運動しませんか。

◆日時 第1・第3水曜日
午前10時から11時30分

◆集合場所 保健福祉センター2階 大ホール

◆持ち物 水筒、タオル

◆服装 動きやすい服、動きやすい靴

○お問い合わせ

本庁 健康福祉課 保健衛生係 ☎43-2836

「第11回幡多地域医療連携フォーラム」のお知らせ

◆日時 11月10日(日) 午後1時30分～午後4時

◆開催形式 会場とWebのハイブリッド形式
Web: Zoomによるライブ配信◆会場 幡多けんみん病院
3階大会議室(定員40名程度)

◆参加費 無料

◆申し込み

会場、Web参加とも事前申し込み
(幡多けんみん病院へ)※Web参加の場合は、当日参加も可能
※演題資料は幡多けんみん病院ホームページから確認できます。

○お問い合わせ

幡多けんみん病院 経営事業課
☎0880-66-2222

Zoom



幡多けんみん病院

「第2回つながり・つむぐ人権同和教育学習会の開催

同和問題など人権課題をテーマとするコンサートを開催します。皆さんお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

◆日時 10月29日(火) 午後6時30分～午後8時

◆場所 大方町民館2階大会議室

◆演題 いのちの根っこにある人権～ことほぎの心～

◆講師 繁柵義一さん(元愛媛県立学校教諭)

◆参加費 無料

○お問い合わせ

佐賀支所 地域住民課 大方町民館係
☎43-1204**秋のウォーキング(四万十川源流点への道in津野町)**

黒潮町スポーツ推進委員会では、年2回、春と秋にウォーキングを行っています。今回の秋のウォーキングは、津野町の「四万十川源流点への道」を歩くコースです。ゆっくりと歩きながら、森林浴を楽しみませんか。ゴツゴツとした岩場を歩くこともありますので、ご了承のうえ、お申し込みください。

◆日時 11月17日(日)
午前7時30分～午後4時30分(予定)

◆定員 40名

※申込多数の場合は抽選を行い、当落を文書にて通知します。

◆参加対象 町内在住で脚力に自信のある方

◆申込方法

電話・メール・申込書(教育委員会の窓口で配布)にて「氏名・住所・電話番号・バス乗車希望場所」をお知らせください。

◆申込期限 10月18日(金)

○申し込み・お問い合わせ

教育委員会 生涯学習係 ☎55-3117

☒ 20010030@town.kuroshio.lg.jp

2種類同時発売! 9/17(火)-10/17(木)

ハロウィン
ジャンガ 5億円
ミニ5,000万円

※100万円以上の当せん本数は/
4,000本以上!

※100万円未満の当せん本数は/
1,300本以上

※当せん金は、抽選日から1週間以内に当せん通知書が届きます。

※抽選日は、抽選日から1週間以内に抽選結果が発表されます。

※抽選結果は、抽選日から1週間以内に抽選結果が発表されます。

※抽選結果は、抽選日から1週間以内に抽選結果が発表されます。

🗣️ 心配ごと・困りごと、人権・行政相談所の開設

行政相談員による無料相談所

【要予約】※予約がない場合は開催中止とします。

◆**内容** 家庭での心配ごと、地域でのめめごと、人権侵害、行政に関する相談

◆**日時・場所** 11月8日(金) 午前10時～正午 鞭集会所
午後1時30分～午後3時30分 錦野集会所

◆**申し込み** 各相談日1週間前の午前8時30分から

※土日祝日を除く。 ※キャンセルする場合は、相談日の2日前までにご連絡ください。

○ご予約・お問い合わせ 教育委員会 人権係 ☎55-3117



🐟 第19回土佐さがのもどりガツオ祭

佐賀保育園児の踊りやよさこい踊り、和太鼓演奏など、お楽しみいっぱいです。ぜひお越しください。

◆**日時** 10月26日(土) 午前10時～午後3時(小雨決行)

◆**場所** カツオふれあいセンター黒潮一番館(佐賀374-9)
また、同日、海上保安庁巡視艇「とさつばき」の体験渡海も行われます。

◆**時間** ①午前11時～午前11時40分(受付：午前10時30分～)

②午後1時30分～午後2時10分(受付：午後1時～)

◆**場所** 佐賀漁港土佐佐賀岸壁(土佐さがのもどりガツオ祭会場近く)

※詳細はホームページをご覧ください。

○お問い合わせ 佐賀支所 海洋森林課 水産振興係 ☎55-3115



黒潮町
ホームページ

令和7年黒潮町成人式

◆**日時** 令和7年1月3日(金) 午後1時30分～ ◆**場所** ふるさと総合センター

◆**対象** 平成16年4月2日～平成17年4月1日に出生し次のいずれかに該当する方にご案内します。

①町内に住所を有する方 ②町内の小学校または中学校を卒業した方

平成30年6月に民法の成年年齢を20歳から18歳に引き下げる改正がされ、令和4年4月から施行されましたが、黒潮町成人式の参加対象年齢は従来どおり20歳とさせていただきます。

成人式「記念アトラクション」企画メンバー募集

成人式式典の中で行う「記念アトラクション」で家族や仲間、ふるさとへの感謝の気持ちを動画で放映しませんか。

◆**応募資格** 令和7年黒潮町成人式対象者

◆**募集人数** 5～10名程度 ※例年グループでの応募をいただいています。

◆**活動内容** 式典で放映する記念アトラクション動画(30分程度)の企画・制作などを行います。

「新成人代表者」募集

新成人代表者を募集します。「われこそは」と思う方のご応募をお待ちしています。

◆**応募資格** 令和7年黒潮町新成人対象者 ◆**募集人数** 2名(誓詞・記念品授与)

◆**応募方法** いずれも、10月31日(木)までに電話またはメールにて応募してください。

その際、氏名、住所、生年月日、電話番号、出身小中学校をお知らせください。

○お問い合わせ・応募先

教育委員会 生涯学習係 ☎55-3117 ✉20010030@town.kuroshio.lg.jp



高知県議会を生中継!

番組	放送時間
IWKTV番組 ※NEWSや役場のお知らせ、イベントの様子などをお届けします。	7:00 12:00 15:00 18:00 21:00
高知ケーブルテレビ Kochi on TV!	10:00 23:00
片さんのFish! おふ	11:15 20:15
高齢者寺子屋	6:00 14:00
体操番組	6:45 11:00 14:45 20:00
幡多サイクル紀行	8:35 13:35 16:35 19:35 22:35
ショップチャンネル	9:00 17:00 24:00~6:00

IWKTVの放送時間・番組などに関するお問い合わせは
本庁 情報防災課 情報推進係 または
IWKTV制作室まで
【情報推進係】 ☎43-2188
【IWKTV制作室】☎43-0500

番組内容の更新は、毎週水曜日の18:00です。

お知らせ

◆令和6年9月 高知県議会定例会

10月1日(火) 質疑並びに一般質問

10月2日(水)、10月3日(木)

質疑並びに一般質問

(一問一答)

10月11日(金) 委員長報告、採決、閉会

◆秋の大運動会(保育園)

元気いっぱい運動会を楽しむ園児たちの様子をお届けします。

※放送予定は変更となる場合があります。あらかじめご了承下さい。

※詳しい放送時間などは電子番組表でもご確認頂けます。

◆IWKTVでは、インスタグラム・フェイスブックで番組案内や取材の風景などを発信しています。ご利用中の方は、右記QRコードよりのそいでみてください。



インスタグラム



フェイスブック

※放送内容などは予告なく変更する場合があります。「電子番組表」で正確な内容が確認できます。

IWKTV加入・放送に関する不具合などのお問い合わせは 営業時間 9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

【光ネットワークセンター】 **0800-200-1373**

〈水道給水工事指定店 当番一覧表〉

月	日	水道給水工事指定店		
10	1~6	拳ノ川住設	前田電工	村越設備
	7~13	クシオライフラインサービス	平野住設	吉本水道工務店
	14~20	野村企画設備	(株)中村住設	大西設備
	21~27	拳ノ川住設	前田電工	村越設備
	28~31	クシオライフラインサービス	平野住設	吉本水道工務店
11	1~3	クシオライフラインサービス	平野住設	吉本水道工務店
	4~10	野村企画設備	(株)中村住設	大西設備
	11~17	拳ノ川住設	前田電工	村越設備
	18~24	クシオライフラインサービス	平野住設	吉本水道工務店
	25~30	野村企画設備	(株)中村住設	大西設備

● 当番店の連絡先・所在地 ※当番日以外でも要請があった場合には対応します。

店名	住所	電話番号		店名	住所	電話番号	
		店舗	携帯			店舗	携帯
クシオライフラインサービス	入野1769	43-3075	090-1006-3985	平野住設	伊田2100	44-1513	090-3183-1279
前田電工	入野1574	43-1149	090-3185-4957	大西設備	浮鞭2083-2	31-3277	090-1004-2499
村越設備	入野2117	43-3033	080-3160-0276	吉本水道工務店	下田の口822-174	43-2024	090-3183-8535
(株)中村住設	四万十市古津貫3443-1	34-3621	090-3184-1731	拳ノ川住設	拳ノ川224	55-7371	090-3783-7011
野村企画設備	田野浦1593	43-4665	090-8970-5021				

The Moonlight Film Festival2024 ～砂浜で楽しむ月夜の映画祭～

■日時 10月19日(土) 午後7時 上映開始 ■場所 入野の浜

■上映作品 「ローマの休日」 ※詳細は、黒潮町公式ホームページをご確認ください。

○お問い合わせ 本庁 企画調整室 企画振興係 ☎43-2177



黒潮町ホームページ

黒潮町イベントカレンダー

2024(令和6)年10月・11月

変更となる場合がありますので、詳しくは担当係にお問い合わせください。

月日(曜)	行 事 名	場 所	時 間	お問い合わせ
10月26日(土) ~28日(月)	佐賀文化展	総合センター	9:00	生涯学習係 ☎55-3117
10月26日(土)	映画「My Octopus Teacher オクトパスの神秘 海の賢者は語る」上映会	あかつき館	10:00	うみのこども(村上) ☎080-6280-3183
	第19回土佐さがのもどりガツオ祭	黒潮一番館	10:00	水産振興係 ☎55-3115
11月9日(土) ・10日(日)	第12回黒潮町まるごと産業祭(9日) 第62回大方の秋まつり(9日・10日)	ふるさと総合センター周辺	10:00	商工係 ☎43-2060 生涯学習係 ☎55-3117

土佐西南大規模公園スポーツイベント・大会予定 10月



日(曜)	行 事 名	場 所
1(火)	合宿(高知県立高知国際高等学校:サッカー)	多目的運動広場
4(金)	高齢者体育大会(黒潮町老人クラブ連合会)	体育館
	黒潮町内小学校陸上記録会	多目的芝生広場
5(土)	宮川公園parkrun(午前8時~宮川公園スタート:5kmのウォーク・ラン)	土佐西南大規模公園大方地区
	幡多地区中学校ソフトテニス秋季大会	テニスコート
12(土)	宮川公園parkrun(午前8時~宮川公園スタート:5kmのウォーク・ラン)	土佐西南大規模公園大方地区
	森本旗 中学校ソフトテニス大会	テニスコート
12(土)・13(日)	第103回 全国高等学校サッカー選手権大会高知県予選	多目的運動広場
19(土)	宮川公園parkrun(午前8時~宮川公園スタート:5kmのウォーク・ラン)	土佐西南大規模公園大方地区
	四万十市民総合体育祭(小学生ソフトテニス)	テニスコート
19(土)・20(日)	黒潮カップ(小学生サッカー)	多目的運動広場
20(日)	土佐西南黒潮パークゴルフ協会 オープン大会	パークゴルフ場
26(土)	宮川公園parkrun(午前8時~宮川公園スタート:5kmのウォーク・ラン)	土佐西南大規模公園大方地区
	第103回 全国高等学校サッカー選手権大会高知県予選	多目的運動広場
26(土)・27(日)	合宿(まるランニングステーション:社会人陸上)	多目的芝生広場(陸上トラック)
27(日)	黒潮町子ども会球技大会(ドッジボール)(小学生)	体育館
	JFA 第47回全日本U-12サッカー選手権大会(小学生サッカー)	多目的運動広場

◆宮川公園parkrun 毎週土曜日午前8時、宮川公園をスタートし、5kmのウォーク・ランをしています。

参加無料。どなたでもお気軽にお越しください。 <https://www.parkrun.jp/miyagawakoen/>

上記行事は天候などの影響により延期、中止となる場合があります。

【場所について】●多目的運動広場(人工芝グラウンド) ●球技場(天然芝グラウンド)

●多目的芝生広場(陸上競技場天然芝グラウンド)

○お問い合わせ 高知県立土佐西南大規模公園体育館事務所 ☎43-0166



黒潮町G・G愛好会 9月月例会

日時：9月2日(月)

場所：大方球場補助グラウンド(24ホール)

成績	氏名	打数	H数	2打数
優勝	池田 章夫	49	3	9
準優勝	酒井 隆昌	50	2	12
3位	岡村 知	54	1	15
4位	中山 次男 ^(※④)	55	2	9
5位	曾根 省子	55	2	9
6位	宮地 優典	56	1	12
7位	宮川 依行	56	1	11
8位	出島 正勝	57	1	11
9位	矢野川良子	58	1	9
10位	金子 広子	58	0	15

技術賞：金子 広子 58打

最多ホールインワン賞：池田 章夫 3ホール

最多2打賞：金子 広子 15ホール^(※④)

※成績順位決定方法 ①打数の少ない者 ②ホールインワン(H数)の多い者
③2打数の多い者 ④年齢が上の者

土佐西南黒潮PG協会 開場19周年記念大会

日時：9月18日(水)

場所：土佐西南黒潮パークゴルフ場

成績	氏名	総計
優勝	宮下 隆夫	109
準優勝	尾崎 良二	111
3位	尾崎 進	111
4位	岡村 知	113
5位	野中 郎海	114
6位	井上 梅香	114
7位	植野 忠美	116
8位	橋田 香苗	117
9位	畝原 敏夫	120
10位	峰岸 広美	120

ベストスコア：Aコース 25点 井上 梅香
Bコース 25点 岡村 知

※総合計同点の場合は、カウントバック方式とする。
※カウントバックの優先順位は、合計・計・2小計・B2・A2・1小計・B1・A1とする
※1位2位同点の場合はAコースの8番と9番でプレイオフをする。

くろしおっ子の学校給食

ちぎり天



材料(4人分)

すりみ(黒)	200g
ゴボウ	20g
ひじき	2g
ニンジン	25g
ネギ	25g
揚げ油	適量

学校給食ではアレルギーがある子どもも食べられるように、つなぎはあまり使わずシンプルに作っていますが、卵を入れるとふわとした仕上がりになります。

すりみ自体にしっかり味がついているので、調味料いらす。苦手な野菜も刻んで入れてしましましょう。

ショウガや大葉、むき枝豆を入れても美味しくできます。

【作り方】

- ①ゴボウはささがき、ニンジンは千切り、ネギは小口切りにし、ひじきは水で戻して水気をきっておく。
- ②すりみに①を混ぜ、ひと口サイズに形を作る(スプーンでちぎりながら揚げていっても良い)。
- ③熱した油に②を入れ、きつね色になるまで揚げる。

〇お問い合わせ 大方学校給食センター ☎31-3201
佐賀学校給食センター ☎55-2166



集落活動センター通信 No.20 : かきせ

高知大生11名と台湾の2大学の学生5名が滞在し、「地方創生」について考える実習が、8月22日(木)から28日(水)までの日程で行われました。

学生らは猛暑のなか地域の方々を訪問し、地域の特徴や思いについて話を伺い、27日(火)には「研修報告会」が行われ、地域課題の解決に向けた提案が発表され、「自然の豊かさや昔から受け継がれてきた地域の良さを、これからも大切にしてほしい」、「地域の方々の優しさに触れ、地方の暮らしを改めて感じるとともに、実家の両親や祖父母を思い浮かべた」などと話していました。

学生らは台風10号の接近により一部スケジュールを実施することができませんでしたが、「また黒潮町に来ます」と日程を1日繰り上げて元気に帰途につきました。



くろしお協力隊に聞く 番外編

町外から移住し、地域活性化・元気づくりに取り組む、10名の黒潮町地域おこし協力隊のメンバーを紹介します。



R5.5~

まつうら もえ
松浦 萌
企画調整室
移住相談員



R5.5~

まつうら りゅうた
松浦 隆太
企画調整室
集落支援員
(集落活動センター-蛸川)



R5.3~

たかはし とおる
高橋 徹
企画調整室
鉄道を中心とした
地域活性化(佐賀駅)



R4.11~

にしじ みちひろ
西地 道弘
健康福祉課
地域づくり活動推進員
(社会福祉協議会)



R6.9~

うめづ ひろみ
梅津 裕美
農業振興課
農業支援
(小川アグリ)



R5.11~

せのう はやし
姓納 早岐
産業推進室
観光事業者支援・
情報発信担当



R4.6~

にしかわ だいご
西川 太悟
産業推進室
情報発信コーディネーター



R4.12~

たきもと じゅんぺい
瀧本 淳平
産業推進室
観光ネットワーク担当



R5.9~

ふくもと まゆ
福本 麻愉
産業推進室
(株)缶詰製作所担当



R5.8~

たかはし まりえ
高橋 茉莉江
教育委員会
大方あかつき館
文学館担当

Kramer's Corner クレマのコーナー



今月のテーマ

13日の金曜日

この記事を書いている今は9月13日。今朝、同僚の1人と話し、今日が13日の金曜日という不吉な日だということに気づき、なぜ不吉な日だと思われているのかという話になりました。「アメリカのホラー映画「13日の金曜日」から来ているのでは」、と同僚は言いました。僕は、きつともっと昔からあったと思ったが、どこから来たのかわからなかったので調べてみました。

13日の金曜日は、1年に必ず1回以上、最大3回まで現れます(今年は9月と12月の2回)。多くの迷信と同じように、いろいろな説があるが、英語圏では何百年前から「13」という数字は不吉な数字と見なされています。1つの説は北欧神話に由来します。その話では、いたずら者の神ロキが招かれざる13人目の客として宴席に現れ、もう1人の神バルドルの殺害を仕組み、それ以来13は不吉な数字となりました。もう1つの説によると、キリストの最後の晩餐に13人の人がいたから、13は不吉な数とされました。キリストは翌日の金曜日に処せられたから、この話は金曜日の不運を説明するものでもあります。由来が何であれ、13日の金曜日を恐れる人が多く、この日に旅行や飛行機を避けることがよくあります。そして面白いことに、欧米の高層ビルのほとんどは13階がありません。

皆さんは、13日の金曜日をどう思いますか。これを読んでいるということは、今年最初の13日の金曜日を無事に生き抜いたということですよ。12月の2回目もきつと乗り切れるでしょう。

今月の使える! 英語



ドゥ ユー ビリーブ イン スバスティションズ
Do you believe in superstitions

「Do you believe in～」は「～を信じますか」という意味で、「superstitions」は迷信。





仲秋に上林暁を奏でる
ヴァイオリンとチェロの二重奏

上林暁文学館からのお知らせ

入場無料

『あかつきシアター』映画案内

日時：10月25日(金)・26日(土)

25日(夜の部のみ)

19時～『バトルオブサブマリン』

26日(午前の部)

10時～『MY OCTOPUS TEACHER』

(午後の部)

14時～『マイ・ハート・パピー』

入場無料

大方あかつき館からのお知らせ

10月から予定されていたエアコン改修工事が延期になりました。

当面の間、通常通り開館いたします。

- あかつき館開館時間 [月・火・水・金] 午前9時30分～午後6時 ※文学館図書館は午前10時開館 [土・日] 午前9時～午後5時 ※文学館・図書館は午前10時開館
- ★佐賀図書館は午後1時～午後2時まで閉館。
- ★休館日 大方(木曜日・祝日) 佐賀(日曜日・祝日) 年末年始の休館日(12月28日～1月4日)
- 貸出冊数・期間 [本] 1人5冊・2週間 ★小説の新作は1週間です。 [雑誌] 1人3冊・2週間 [CD・DVD] 1人2点・1週間
- 返却するとき 佐賀・大方どちらの図書館でも返却ができます。 休館日に返却する時は各図書館にあるブックポストに入れてください。 CD・DVDは開館時の受付窓口へ返却してください。 返却期限をお守りください。 返却期限を過ぎると督促を行います。 借りた本やDVDなどを紛失や破損した場合は、弁償していただく場合があります。 ○お問い合わせ 大方図書館 ☎43-2110 佐賀図書館 ☎55-3150

10月 calendar

11月 calendar

- 10月14日(月)…スポーツの日
- 10月25日(金)…館内整理日

- 佐賀館休み ■大方館休み ■両館休み

新しく入った本の紹介

●一般書 ●児童書

- いつだって喫茶ドードーでひとやすみ。 標野 凧/著
- 海風 今野 敏/著
- マザー 乃南 アサ/著
- 「おふたりさまの老後」は準備が10割 松尾 拓也/著
- 鉄道きつぷの世界
- 足半パイブル エンゾ・早川/著
- みかんファミリー 椰月 美智子/著
- 意味がわかると鳥肌が立つ話 蔵間 サキ/編著
- 先生の化粧まわし 松田 輝美/文
- 火の鳥 いのちの物語 鈴木 まもる/文・絵

<http://www.library.town.kuroshio.lg.jp/>

黒潮町公式 SNS



Instagram

@kuroshotown_official



Facebook

@9640town



X(旧Twitter)・LINE・YouTube @kuroshio_town

Please follow us



2024年9月4日インスタグラム掲載

わがまちデータ

人	口	9,978人(前月比4人減)
	男	4,795人
	女	5,183人
世帯数		5,298世帯
増加	出生	4人(男2人・女2人)
	転入	28人(男13人・女15人)
	その他	1人(男1人)
減少	死亡	21人(男10人・女11人)
	転出	16人(男10人・女6人)
	その他	0人

2024(令和6)年8月31日現在